

資産・負債・純資産の状況

「貸借対照表」は平成23事業年度末における財務状態を表したものです。
 資産は前年度比39億円増加して2,847億円、負債が21億円増加の898億円、純資産については18億円増加して1,950億円となっています。

貸借対照表【平成24年3月31日】 (単位：億円)

	22年度	23年度	増減
資産の部	2,808	2,847	39
【固定資産】	2,520	2,567	47
土地	1,281	1,281	0
① 建物等	799	807	7
② 設備	172	208	37
図書	223	223	0
その他固定資産	45	47	2
【流動資産】	288	280	△8
現金・預金	48	47	△1
③ 有価証券	155	167	12
その他流動資産	85	66	△19
資産合計	2,808	2,847	39
負債の部	877	898	21
資産見返負債	400	426	26
④ 借入金	164	140	△24
未払金	168	175	7
寄附金債務	69	72	3
⑤ その他負債	75	84	9
純資産の部	1,931	1,950	18
資本金	1,547	1,546	△1
資本剰余金	140	138	△2
⑥ 利益剰余金	244	265	21
負債・純資産合計	2,808	2,847	39

注) 単位未満を四捨五入して記載しているため、合計額等が合わない場合があります。

主な増減内容は以下のとおりです。

資産の部

- ①建物等：807億円（7億円増加）
 ・附属図書館新営・改修26億円、水産学部マリンサイエンス実験棟3億円、北方圏フィールド科学センター畜産製造実習施設3億円など 総額54億円増加
 ・減価償却負担等47億円減少
- ②設備：208億円（37億円増加）
 ・学際大規模計算機システム44億円、言語教育用電子計算機システム2億円、環境エネルギー物質ナノマイクロ3D診断システム2億円など 総額93億円増加
 ・減価償却負担等56億円減少
- ③有価証券：167億円（12億円増加）
 ・資金運用の強化等による譲渡性預金の増 7億円増加
 ・資金運用の強化等による金銭信託の増 6億円増加
 ・その他債券運用による減 1億円減少

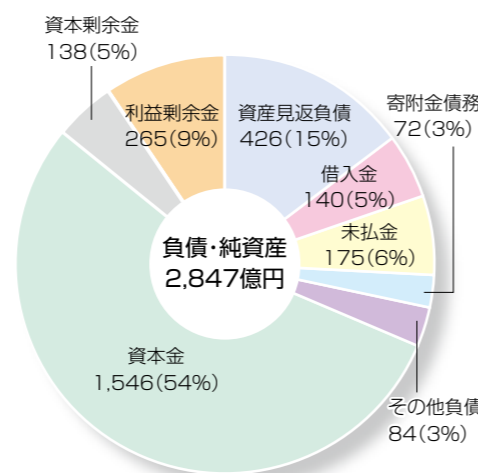
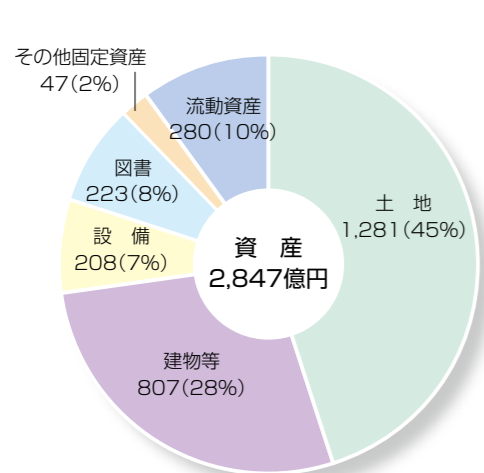
負債の部

- ④借入金：140億円（24億円減少）
 ・約定償還による減少
- ⑤その他負債：84億円（9億円増加）
 ・業務達成基準適用による交付金債務の増 13億円増加
 ・預り科学研究費補助金等 4億円減少

純資産の部

- ⑥利益剰余金：265億円（21億円増加）
 ・前中期目的積立金執行 7億円減少
 ・当期総利益 28億円増加
 ※当期総利益のうち、22億円は現金の裏付けのない会計処理上の利益

経年推移は19ページ参照



費用・収益の状況

「損益計算書」は平成23事業年度の財務運営状況（経営成績）を表したものです。
 経常費用は前年度比17億円増加して861億円、経常収益は13億円増加の892億円です。この差額に臨時損益を加えた当期総利益は前年度比5億円減少し28億円となっています。

損益計算書【平成23年4月1日～平成24年3月31日】 (単位：億円)

	22年度	23年度	増減
① 人件費	453	458	5
② 教育・研究等経費	148	158	11
診療経費	132	143	10
受託研究・事業費	70	64	△5
一般管理費	32	29	△3
財務費用	8	7	△1
雑損	0	0	0
経常費用	844	861	17
③ 臨時損失	4	5	1
当期総利益	33	28	△5
計	881	894	13

	22年度	23年度	増減
④ 附属病院収益	242	256	14
学生納付金収益	100	98	△2
⑤ 外部資金収益	125	119	△6
雑益	23	28	5
その他収益	40	43	3
経常収益	879	892	13
臨時利益	0	0	0
前中期目的積立金取崩額	1	2	0
計	881	894	13

注) 単位未満を四捨五入して記載しているため、合計額等が合わない場合があります。

主な増減内容は以下のとおりです。

経常費用

- ①人件費：458億円（5億円増加）
 ・再雇用制度導入に伴う教員人件費の増 4億円増加
 ・外部資金の獲得等による非常勤人件費の増 1億円増加 等
- ②教育・研究等経費：158億円（11億円増加）
 ・教育経費 2億円増加（授業料減免費、奨学費等）
 ・研究経費 5億円増加（減価償却費、電力料等）
 ・教育研究支援経費 4億円増加（減価償却費、委託費等）

経常収益

- ④附属病院収益：256億円（14億円増加）
 ・患者数及び診療単価の増 7億円増加
 ・高額医療材料等による請求額の増 5億円増加
 ・新規施設基準の取得 2億円増加 等
- ⑤外部資金収益：119億円（6億円減少）
 ・受託研究等収益 4億円減少（受入額の減少）
 ・寄附金収益 2億円減少（受入額の減少）
 ※資産取得相当額は収益に計上されません。

臨時損失

- ③臨時損失：5億円（1億円増加）
 ・固定資産の除却損（改修工事等）の増 1億円増加 等

経年推移は21ページ参照

